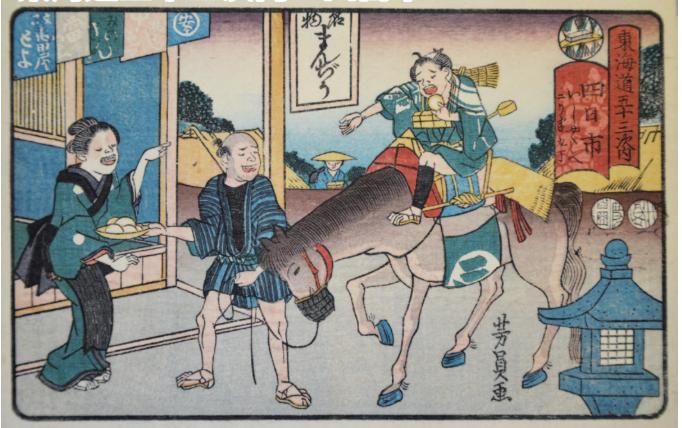


一个小人,一个四日市商工会議所広報

海道五十三次内 四日市



歌川芳員筆 弘化~嘉永(1844~1854)版

歌川国芳の門人芳員の描いた東海道五十三次シリーズ。題名の横に次の宿場までの距 離を記すのが特徴で、本図の場合「いしやくしへ二り半九丁(約11km)」と記している。 薦を背負い、腰に柄杓を差して馬に乗った伊勢参りの子どもが、饅頭を手にしながら 更にせがむ姿に、馬子や店の女性があきれている様子をコミカルに描いている。

「東海道中膝栗毛」(1802~1809年刊行) には、弥次さんが、饅頭の食べ競べをして 負けるという話がある。出版されてから数十年が経ち、追分の饅頭屋が、四日市の代名 詞として定着していたことを感じさせる図である。

なお本品は、同じ1枚に宮(名古屋)と上下に分けて摺られている。

(市立博物館学芸員・田中伸一)



四日市市立博物館蔵

平成28年 8月25日

主な内容

No.749

◆ 28年上期四日市地域の景況調査 … P 5

◆ みえリーディング産業展の開催 …P6

◆ 中小企業相談所コーナー ·······P 7

◆ 会員&企業ひろば …………P8~9 ◆ みえぎん海外ビジネスセミナー …P13

◆ 今年は当所議員改選の年 ·······P 4 ◆ 女性部・青年部コーナー ········P 10

◆ 新事業 & 新商品ご案内 ······P 11

◆ 海外展開支援コーナー ··········· P 11

◆ 続よっかいち歴史浪漫紀行(北野保氏)…P12

〉会議所へのご意見はEメールで…info@yokkaichi-cci.or.jp ◆ URL http://www.yokkaichi-cci.or.jp